



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは
こうへい
山田耕平
です

2022.12.1 No.463

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



杉並区議会第4回定例会で一般質問

来年度国保料負担軽減へ 区の努力求める



区は、財政支援は保険料負担抑制を図る上で喫緊の課題であり、特別区長会を通じて求めていくと答弁しました。

質問にあたり、党区議団は独自に、東京都の国民健康保険課長に対し、都が国保制度の財政運営の責任主体として、財政支援等の中心的役割を担うことを求めました。一般質問では、党区議団の取り組みを紹介し、杉並区も国や都に対し、財政支援を迫るよう要請しました。

党区議団 都担当課と協議 運営主体の責任を追及

私の一般質問により、東京都から示された仮係数による納付金が前年度比6%の増となることが明らかとなりました(詳細右下)。一般会計からの繰り入れが無い状況では1万9千円程度の値上がりとなります。コロナ禍の非常事態による医療費増が保険料負担に転嫁されたための値上がりであり、被保険者に負担を押し付けることは問題です。

物価高騰が区民生活と区内事業者を直撃するなか、2023年度の国民健康保険料が大幅な値上げとなる見通しです。

来年度大幅値上げの見通し

杉並区議会第4回定例会で党区議団を代表し、高過ぎる国民健康保険料問題への対応、児童館再編の中止と見直し、都市計画マスタープラン・都市計画道路整備の見直しを求め一般質問しました。

2023年度の国保料額等の見通し(仮係数に基づく)

■ 仮係数に基づく納付金額(杉並区)

2023年度(仮係数)	200億4369万9503円
2022年度(確定計数)	189億987万2918円
増加率	5.99%増(23区中14位)

■ 仮係数に基づく1人当たり保険料額(杉並区)

2023年度(仮係数)	18万8114円
2022年度(確定計数)	16万9135円
増加額	1万8979円の増額
増加率	11.22%増(23区中3位)

過去の一般会計繰入額が50億円程度の状況について

- 繰入額50億円以上 4カ年(H21、22、24、27)
- 繰入額40億円以上50億円未満 9カ年(H14~19、25、26、28)

※党区議団の資料請求より(H14~R4年まで)

来年度国保料引き下げに向け

杉並区はあらゆる努力を

国民健康保険料の負担軽減は、国・都の財政責任を果たさせると共に、杉並区の責任も問われます。過去においては、負担軽減のために50億円前後の一般会計繰入(右)もありましたが、平成30年度の国保制度改革以降は著しく減少しています。来年度の保険料負担を軽減するべく、過去の一般会計繰入額を踏まえ、区としてあらゆる努力を尽くすことを求めました。

区は、新型コロナウイルス感染症の影響による負担増も含め負担軽減を検討していく必要がある、と答弁しました。引き続き、来年度の国保料の負担軽減に向けて論戦に取り組めます。

異常な区長攻撃質問…事実から目を背けた質問は止めよ

西荻窪駅再開発の動向を意図的に無視

第4回定例会一般質問では、杉並区議会自由民主党（6人会派）の安斉あきら議員が岸本区長に対する低劣な一般質問を行ないました。

西荻窪駅再開発の動向を無視した質問

安斉議員は質問で、西荻窪駅再開発の動きに対して再開発の動きが根も葉もないことのように決めつけ、岸本区長が区長選挙の際に訴えた都市計画道路整備と西荻窪駅前再開発の見直しに対して「虚偽の情報を流した」「有権者を欺く行為」「民主主義への冒涇」などと区長を批判しました。

一方、西荻窪駅の再開発の動向は2019年前後に都市計画道路整備と一体に活発化した経過があります。その事実経過については、この間の議会での徹底調査に基づき、取り上げてきたことです。意図的に事実経過から目を反らし、異常な質問を行なうことは許されない行為です。

質問で事実経過を明示

私の一般質問では、西荻地域の再開発を巡る事実経過を改めて指摘し、区長の認識を確認すると共に、都市計画道路補助132号が整備されることによって、駅南側の道路が11mから20mに拡張され、その機に乗じて、再開発を目指す団体が動き出すことを懸念する広範な民意が示されていることを重く受け止めるよう求めました。

答弁に立った岸本区長は「事実経過があったことは認識している。その動きも受けて、住民は懸念の声を寄せている。今後のまちづくりは、区民に開かれた議論をすべき」と明言しました。

この間、「杉並区議会自由民主党」は会派を分かれた「自由民主党杉並区議団」とも異なり、事実に基づかない質問などを繰り返しています。議会の品位を貶める行為は止めるべきです。

週刊ニュースNo.337号等に関係資料を掲載しています。

■西荻地域の再開発を巡る動き

- ・2019年2月7日、西荻窪駅南口まちづくり団体が、新たに「まちづくり団体」の登録のために、杉並区と協議。そのやり取りで「法定の再開発を目指す」「大きい再開発を目指す」と明言。開示資料あり。
- ・同団体発行ニュースで、事務局（事業検討協力者）として、大手不動産株式会社が「お問い合わせ先」となり、再開発のビジョン等が示される。イメージ図には高層ビルが示される。関係者提供資料あり。
- ・同団体は、区に登録されたまちづくり団体として、まちづくりコンサルタント派遣制度を利用、派遣費用は区が負担。開示資料あり。
- ・同団体の活動報告には、都市計画道路の拡張と一体にまちづくりを検討する旨を克明に明示。開示資料あり。
- ・補助132号線1期区間の事業認可2020年4月の5か月前、2019年12月3日、駅南側の道路計画用地と重なる部分に私書箱957・タックスハイブンに籍を置く法人が進出。登記簿情報あり。
- ・この周辺で、登記異動が相次いでいる。

山田地域 区政報告会

岸本区政のもとでの杉並区の変化について

にちじ 12月3日(土) 15時30分～
ばしよ 四宮区民集会所

第1集会室

話し 山田耕平(党杉並区議会議員)

会費 無料

連絡先 090-9973-0941(山田耕平)

ぜひ、ご参加ください

杉並区議会自由民主党 安斉あきら議員 異常な区長攻撃一般質問の要旨 11月17日

「西荻窪の駅前再開発について（中略）田中区政においては駅前再開発の計画は無いと明言しております。（中略）虚偽の情報を流し、有権者を欺く行為が平然と行われたとなれば選挙制度への挑戦であり、民主主義への冒涇となります」「選挙管理委員会はどのような処置を行うのか」

今週のコマ

大雨の中、カレードッグ 500本…

小学校のバザーが行なわれました。天気はあいにくの大雨。おやじの会はカレードッグ（ホットドックにカレーペースト）を販売。強気の500本を発注していたため、雨の中、みんなで必死に売りさばき、なんとか完売しました（泣）良かった…。



見たこともない数のウインナー！